

7月7日 東灘区 本山西地域福祉センターにて、本山西ふれあいまちづくり協議会の七夕祭りにて、環境教育作品の展示説明を10時～12時に行いました。地域の親子（小学生）93名が参加しました。

環境教育作品（ソーラーカー、ソーラー風車、ソーラーオルゴール、ソーラー灯台、ソーラーランタン、箱プラネタリウム、手作りソーラー発電）について説明し、ソーラーパネルに太陽光の代わりに電球の光をあてて、動かしてみたり、ソーラーカーレースを行ったりしました。

創エネ神戸は、山田、三上、渡邊、小嶋、中里、岡本が参加しました。



ソーラー風車、ソーラーオルゴール、ソーラー灯台です。

ソーラーパネルに太陽光の代わりに電球の光をあてます。



ソーラー風車は風車が回ります
ソーラーオルゴールはハッピーバースデーなどの音楽を奏でます
ソーラー灯台は灯りが灯ります。

ソーラーランタン、箱プラネタリウムを暗室箱に入れて、太陽光で充電しているソーラーライトが内側で灯っているのを説明しました。



ソーラーカーレースをしました。

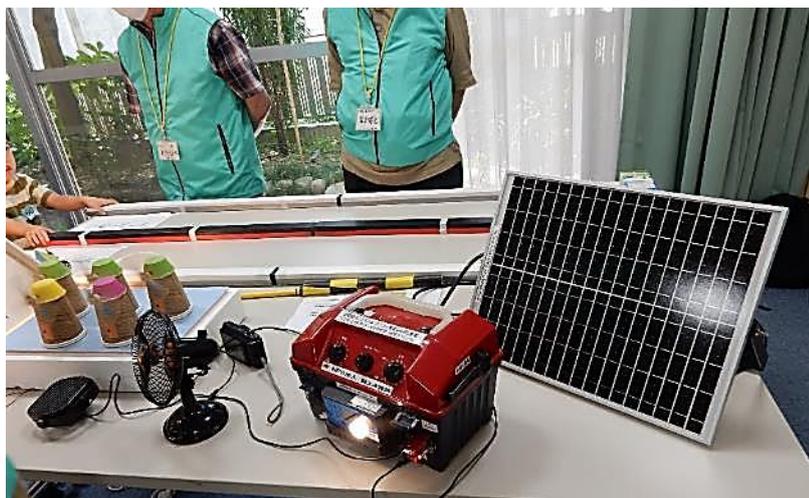
まず電球の光で充電しました。

1 から40 まで一緒に数えて充電しました。



スイッチを ON にすると、動き出し、「走った!」「走った!」「勝った!」「勝った!」と歓声が上がっていました。太陽のエネルギーを感じてもらったようです。

手作りソーラー発電についても、実物を見せながら説明しました。



非常時にライト、扇風機などつないで利用できます。
スマホの充電も出来ます。



多くの親子が訪れて、太陽光発電について楽しく、学び、遊んでもらいました。

(作成 岡本紘一)